

かがやき

Vol. 42

2026.6.25
発行

豊岡市・豊岡市人権教育推進協議会

本市は、障がいの有無、性別、年齢差、国籍の違い、価値観・文化・習慣の違いなど、多様な人々から成り立っています。多様な背景を持つ皆さんが安心して生活できるよう、互いの違いを尊重し、共生社会の実現を目指しています。その一環として、外国人住民の状況を把握し、貴重な人材、コミュニティの一員として受け入れて共生し、地域の活性化につなげていきます。



▲多文化交流サロンの活動の様子（ごみの出し方の勉強中）

外国人市民数・外国人比率の推移

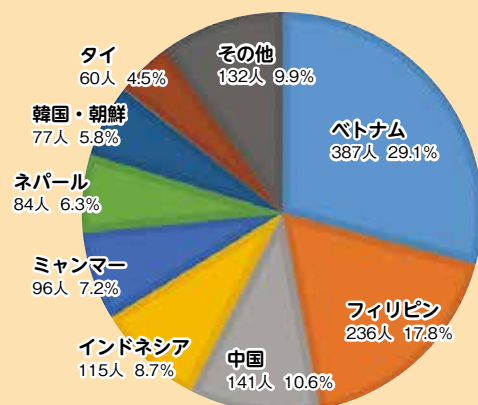
豊岡市の2025年12月末時点の外国人市民は1,328人で、市民全体（73,744人）の1.8%であり、人数・比率ともに増加傾向にあります。



出典：住民基本台帳

外国人市民の国籍割合・人数

豊岡市では、31の国と地域の外国人市民が暮らしています。国籍・地域別にみると、ベトナム、フィリピン、中国の順で多く、最も多いベトナムは387人で、外国人市民数の29.1%を占めています。



出典：住民基本台帳（2025年12月末）

わたしたちの地域には、多くの外国人市民が暮らしています。いろいろな国から来た人たちはそれぞれ使う言葉が異なるため、情報が伝わりにくいことがあり、多くの人に共通して伝わりやすい言葉を使うことが大切です。次のページでは、そのための『やさしい日本語』について紹介します。

やさしい日本語を使ってみましょう！

外国人や子ども、高齢者など、さまざまな人にわかりやすく伝えるための日本語が「やさしい日本語」です。少し工夫するだけで、だれにとっても伝わりやすい言葉になります。

むずかしい言葉は使わない

例)「開始します」→「はじめます」



一文を短くする

長い文章は、**2つに分ける**と読みやすくなります。

例)

× 本日の受付は終了しましたので、明日お越しください。

○ 今日は受付が終わりました。明日来てください。



あいまいな言葉は使わない

例)「高齢者」→「65歳以上の人」



漢字は少なめにする

難しい漢字には
ふりがなをつけましょう。

例) 診察 (しんさつ)



箇条書きにして伝える

情報が多い場合は、箇条書きにすると分かりやすくなります。

例) 友達に旅行の計画を伝える時

旅行の計画はこんな感じだよ

- 出発日は来週の金曜日
- 行き先は北海道
- 宿泊先は札幌のホテル
- 移動手段は飛行機
- 費用の予算は1人5万円くらい



やさしい日本語は、みんなにやさしい

外国人だけでなく、子ども・高齢者・障がいのある人など、多くの人にとって読みやすい言葉になります。

人権作品（ポスター・心あたたまるエピソード）の募集

主催：豊岡市 豊岡市人権教育推進協議会

ポスター

- ①応募対象者 市内の小・中学生
- ②作品の基準
 - 用紙 四つ切画用紙
 - 着色具は自由（絵の具、クレヨン等）
 - 作品裏面に学校名、学年、氏名を記入
- ③作品の提出先 所属の学校

テーマ

- 身の回りの生活の中で、
人権尊重のあり方を考えたもの
- 「差別」や「いじめ」について正しく認識し、
その解消方法を考えたもの
- 思いやる心を育て、
人権が尊重される社会の実現をめざすもの

応募締切 **9月4日（金）**

※作品は1部門につき一人1点まで、未発表のものに限りです。

心あたたまるエピソード

- ①応募対象者
 - 市内の小・中・高校生及びPTA会員
 - 一般の方（市内在住、在学、在勤の方）
- ②文字数 400字以内
- ③作品提出先
 - 市内の小・中・高校生及びPTA会員
→所属の学校
 - 一般の方（市内在住、在学、在勤の方）
→多様性推進・ジェンダーギャップ対策課
または各振興局地域振興課（メール可）
- ④用紙 自由（様式は問わない）

テーマ

- 日常の中で自分が経験した、
優しさや思いやりのエピソード
- 困っている人への支援や励まし、
助け合いの心が生まれた出来事
- 誰かの笑顔や感謝の言葉が
心に響いたエピソード

結果発表
表彰式
巡回展示
問合せ

人権啓発誌「かがやき」第43号（10月25日発行）
「市民ふれあいのつどいパート2」11月28日（土）13：00～ 豊岡市民プラザ
表彰式会場、各庁舎等で実施予定
豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 TEL0796-23-0341

豊岡市内で開催される人権学習会・研修会に、
「講師の派遣」「DVDの貸出」をしています。ぜひご活用ください。

無料

講師を派遣します ※豊岡市が委嘱した講師

派遣要件

- ・開催場所 豊岡市内
 - ・参加人数 概ね10名以上
- ※テーマや内容など、ご相談ください。

テーマ例

「だれもが認め合って暮らせる社会へ
～男女共同参画～」
「みんなが幸せを感じる社会を！」
「道徳心を大事にしましょう
～人にやさしく 自分にきびしく～」
「肯定的な人間関係を基盤にした社会づくりを目指して
～争いの歴史から見えてくるもの～」

DVDを貸出します

最新の人権啓発DVD
「見上げれば」（34分）

テーマ

「社会におけるひきこもりと人権
～誰もが支え合える社会の実現をめざして～」

最新DVD以外にも、「社会におけるこどもの人権」や「ネット社会における部落差別と人権」をテーマとしたDVDなど、多様なテーマの人権啓発DVDをご用意しています。

※その他の人権啓発DVDは二次元コードから



市民ふれあいのつどいパート1

手話通訳

要約筆記

一時保育あり

開場12:30

2026年 **8月8日(土)** 13:00~15:50

豊岡市民プラザ ほっとステージ (アイティ7階)

事前申込必要

定員 **250**人

入場無料



音声・字幕：日本語

(公財) 兵庫県人権啓発協会発行の資料から転載

企画：兵庫県・公益財団法人兵庫県人権啓発協会

第1部 ビデオ鑑賞・講演 13:00~14:15

テーマ **社会におけるひきこもりと人権**
～誰もが支え合える社会の実現をめざして～

ビデオ鑑賞 「見上げれば」

講演 「不登校・ひきこもりの理解と支援について」

講師 NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク
ドーナツの会 (兵庫ひきこもり相談支援センター)

事務局長 **戸田 和代** さん



豊岡支部
竹野支部
合同事業

第2部 人権 音楽とお話のつどい 14:25~15:50



テーマ **日本とチベット 異文化を超えて**

講師 **バイマーヤンジン** さん
(歌手)

チベット出身。中国国立四川音楽大学専任講師を経て来日。

ユーモアあふれる語り口で、日本とチベットの文化の違いや家族のあり方、教育の大切さなどをテーマに、日本全国で講演活動を行い、高い評価を得ている。

「テレビ寺子屋」(レギュラー講師)や「徹子の部屋」、「ワタシが日本に住む理由」など、数多くのメディアに出演。チベットでの教育支援にも力を注ぎ、これまでに10校の小中学校を建設。大学生への奨学金支援も25年以上継続している。

現在、大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程に在籍。

以下の申込フォームまたは電話にてお申し込みください。

※空きがある場合は当日参加が可能です。

URL <https://toyooka-city.form.kintoneapp.com/public/2026shiminfutureainotsudoipart1>



●アイティ駐車場を利用された方は3時間無料の手続きをしますので、駐車券を市民プラザ事務局までお持ちください。

●一時保育(生後8か月以上小学生以下)を希望される方は、7月29日(水)までに申込フォームからお申し込みください。

主 催：豊岡市 豊岡市人権教育推進協議会 後 援：豊岡市教育委員会

問合せ：豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策課

TEL 0796-23-0341 FAX 0796-24-8114 E-mail diversity@city.toyooka.lg.jp